

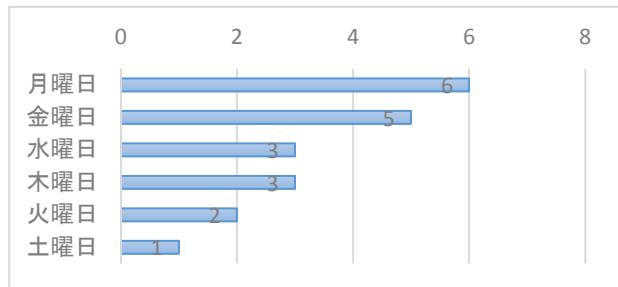
◎2017年度・危機管理分析結果

A.けが報告

a.いつ?

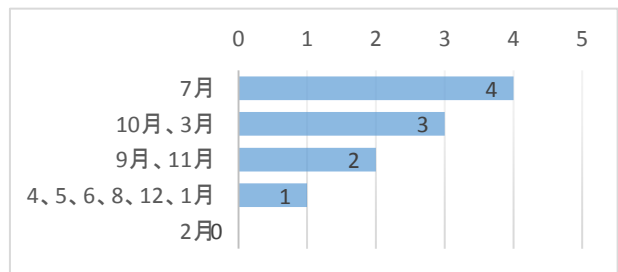
①曜日別比較

月曜日	6	30%
金曜日	5	25%
水曜日	3	15%
木曜日	3	15%
火曜日	2	10%
土曜日	1	5%
計	20	



②月別比較

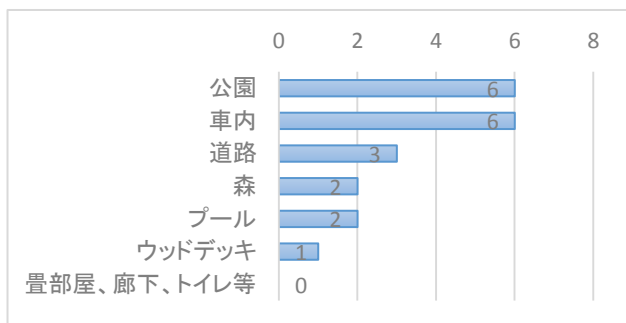
7月	4	20%
10月、3月	3	15%
9月、11月	2	10%
4、5、6、8、12、1月	1	5%
2月	0	0%
計	20	



b.どこで?

③発生場所の分類

公園	6	30%
車内	6	30%
道路	3	15%
森	2	10%
プール	2	10%
ウッドデッキ	1	5%
畳部屋、廊下、トイレ等	0	0%
計	20	



c.どんな状況で?

●公園の遊具で

- ・ブランコに指をはさむ。
- ・一本橋を歩いて転ぶ。

●散歩中

- ・追いかけて転ぶ。
- ・ブロックの上を歩いて転ぶ。
- ・散歩中に後ろにいた他児から襟を引っ張られる。

●車内

- ・乗車の際、ドアに指をはさむ。
- ・後部座席の他児に噛まれる。
- ・隣席の他児にひっかかる。
- ・隣席の他児と叩き合う。

●プール・水あそび中

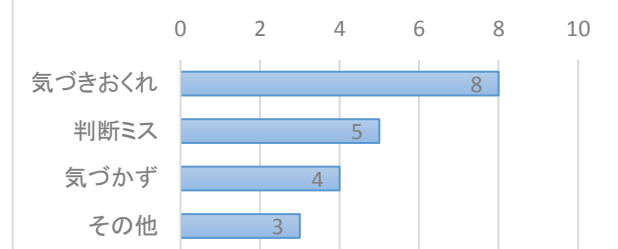
- ・水あそび中に転ぶ。
- ・プールから出たとき、他児とぶつかる。
- ・プール内で、他児が投げたバケツが当たる。

●その他

- ・車を待つ間にふざけてひっかき合う。
- ・待ち時間に他児に噛まれる。
- ・枝を拾うときトゲが刺さる。

④職員の原因

気づきおくれ	8	40%
判断ミス	5	25%
気づかず	4	20%
その他	3	15%
計	20	



□発生曜日

- ・月曜日が多い。
- * 保険会社の調査でも32%と断トツに多い。(別紙A)
- * 12月の市報告事故も、月曜日。

□発生場所

- ・公園・道路が多い。
- * 外出時は注意必要。危険が多い。
- ・車内でも多い。
- * 屋外に比べて、見守る範囲が狭く、気持ちが緩みがちになる。

□発生原因

- ・気づくのが遅れてしまう。
- ↓
- * 児童の特性をよく見極める。
- * 周囲に危険な物はないか、確認する。
- * 職員全体で情報共有し、改めて安全に留意しながら活動していく。

B.ヒヤリハット報告

a.なぜ起きたか？

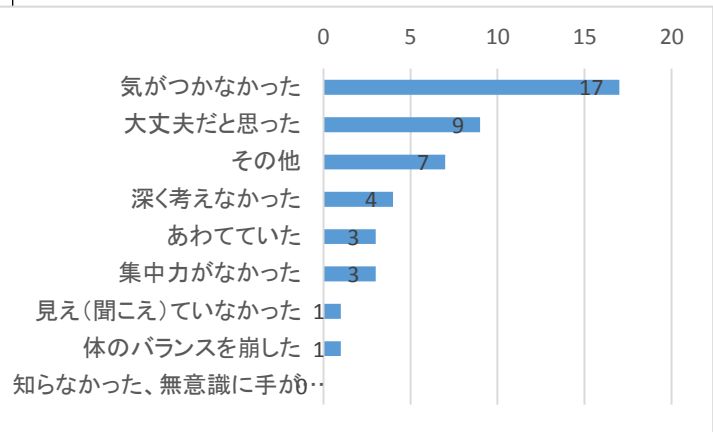
⑤発生原因の分類

●原因

原因	件数	割合
気がつかなかった	17	43%
大丈夫だと思った	9	30%
その他	7	18%
深く考えなかった	4	10%
あわてていた	3	10%
集中力がなかった	3	8%
見え(聞こえ)ていなかった	1	3%
体のバランスを崩した	1	3%
知らなかった、無意識に手が動いた、やりにくかった	0	0%

*総数

40



(別紙A)

この調査は英保険会社のハリファクス・ホーム・インシュアランスが、過去3年間の事故率データを調べたもの。ここで言う事故とは、交通事故やケガを伴うようなアクシデントだけでなく、家庭内の小さなトラブルも含まれている。例えば「ドライバーが発火した」「お風呂の湯をあふれさせた」「パソコンに飲み物をこぼした」などの事柄も。こうした事故を検証した結果、1週間の中で月曜日の朝に発生した割合が32%と、ダントツの数字を示した。

では、なぜ月曜日は事故率が高いのだろうか。ハリファクス・ホームは、「月曜日の朝はまだ気持ちの緩みから注意力が足りず、その上急ごうとすることにより、家庭の事故の危険性が増す」と分析している。同社のデータにあった事故の事例としては、ほかに「トイレにiPodを落とす」「車をバックしてガレージにぶつかる」「慌てて家に入ろうとしてドアを壊す」といったモノもあったそうだ。

また、「もし週末に酒を楽しむなら、特に気を付けてください」と、二日酔いや睡眠不足による影響に注意を促している。月曜の朝に起きる事故では、二日酔いによる落ち度も多いためだ。

このデータを受けて、ハリファクス・ホームのマーティン・フォルズ上級マネージャーは「100%の力を出せないかもしれない月曜日は、多分に注意して欲しい」（英紙インディペンデントより）とコメント。また、心理学者のグレン・ウィルソン氏は、「休日は、平日の労働のプレッシャーから逃れるために楽しい時間を過ごす」とした上で、「当然の結果として、月曜日は体と脳の回復に苦勞し、低いパフォーマンスと注意力散漫な状態になる」としている。休日と平日の気持ちの切り替えがなかなかできないという人は、特に「月曜日の危険性」を認識して行動する必要があるのかもしれない。

なお、ハリファクス・ホームは月曜日にそうした事故を避けるための5か条を挙げている。

- ・大量のカフェイン摂取を避ける。
- ・就寝時刻を遅くしない。
- ・早めに起きる。
- ・起きたら多くの水を飲み、健康的な朝食をとる。
- ・脳トレ（数独やクロスワード）をする。